

# Tableau Server または Tableau Online へのパブリッシュ

---

ワークブックのパブリッシュについてのトレーニングへようこそ。付属の練習ワークブックをダウンロードして、実際に Tableau Desktop を操作してみてください。なお、ワークブックを安全にパブリッシュするには、Tableau Server または Tableau Online にパブリッシュできるアクセス権が必要です。

ワークブックのパブリッシュとは、Tableau Desktop で作成したファイルを、Tableau Server または Tableau Online で他のユーザーと共有することです。

## ワークブックをパブリッシュする方法

- ワークブックをパブリッシュするには、Tableau Desktop で [サーバー] > [ワークブックのパブリッシュ] を選択します。
  - Tableau は最新の接続情報を記憶し、ログインしたままにします。
- まだログインしていない場合は、ログインのダイアログが表示されます。
  - Tableau Online に接続する場合、この [クイック接続] オプションを使います。
  - Tableau Server の場合は、サーバー名または URL を入力します。
  - ログイン情報は、組織で設定されているユーザー認証方法に応じて入力してください。
  - 複数のサイトにアクセスできる場合は、パブリッシュ先を選択するダイアログが表示されます。
- パブリッシュする際は、いろいろなオプションが用意されています。
  - まず、コンテンツ管理用にプロジェクトを選択できます。
    - 既定の名前はワークブック名ですが、変更も可能です。
    - 説明を追加することもできます。
    - タグを追加すると、パブリッシュされたワークブックが検索しやすくなります。
  - ワークブックに抽出が含まれる場合は、管理者が設定したものの中から更新スケジュールを選択できます。
  - パブリッシュするシートを選択することもできます。
    - ワークブックにビューが多数あっても、共有したいのは最終的なダッシュボードやストーリーだけといった場合に便利です。
  - パーミッションは、パブリッシュ時に設定できます。
    - できない場合は、パーミッションがプロジェクトにロックされている可能性があります。
    - 詳しくは、パーミッションのビデオをご覧ください。
  - データソースの管理も可能です。ワークブックに埋め込むか、個別にパブリッシュするかを選んでください。また必要に応じて、ログイン情報は埋め込むことも、ユーザーに入力を求めることもできます。
  - さらに、設定できるオプションは他にも、パブリッシュ済みのワークブックにシートをタブとして表示するかどうかなどがあります。
- クリックしてパブリッシュします。すると、ブラウザが表示されます。ダッシュボードをクリックしてみましょう。

## パブリッシュされたワークブックの共有

パブリッシュされたワークブックを共有する方法はいくつかあります。

- [共有] ボタンには、直接アクセスするためのリンクと、Web ページにライブのビジュアライゼーションを埋め込むためのコードが表示されます。
- パーミッションに応じて、
  - ビューはイメージや PDF としてエクスポートできますし、
  - ワークブックをダウンロードして Tableau Desktop で開くこともできます。
  - コンテンツにサブスクライブすると、設定したスケジュールで、スナップショットとブラウザで開くためのリンクを掲載したメールが送信されます。

## まとめ

このトレーニングビデオをご視聴いただき、ありがとうございます。Tableau の使用方法について、引き続き無料のトレーニングビデオをご覧ください。